

【ゾーニングの考え方】

1 施設内

(1) 主要機能

- 中心市街地からのアクセスを考慮し、マイアミ通りに面した施設中央にメインエントランスを設ける。
- マイアミ通り周辺からウォーターフロントパークへの動線を形成するため、東側中央にもエントランスを設ける。
- 施設を介して、中心市街地、ウォーターフロントパークとの連続性、回遊性が生み出されるよう、施設の中央に、多目的な利活用が可能なパッサージュ広場を計画する。
- パッサージュ広場を中心に、以下の点を踏まえて、北側にメインアリーナを、南側にサブアリーナを計画する。
 - ・ マイアミ通りから桜島への眺望の確保
 - ・ コンサート等大規模イベントの退出時におけるマイアミ通り、朝日通りへの歩行者の経路の分散
- 弓道場は、一体的な大会の開催が可能となるよう、近的場と遠的場を隣接して計画する。

(2) その他

- 多目的室とトレーニング室は、日常的な利用の促進を図るため、アクセスのしやすいマイアミ通り側に計画する。
- 事務室は、来場者の受付や施設の案内所となるため、施設の中央に計画する。
- 会議室・更衣室等の諸室は、各アリーナ、弓道場、武道場の周辺に計画する。

2 屋外

- 多目的広場は、中心市街地、ウォーターフロントパークとの一体的な活用が図られ、パッサージュ広場を介した回遊動線が形成されるよう、朝日通りに面した北西の角と、ウォーターフロントパークに面した南東の角の2か所に計画する。
- 施設駐車場は、日常的な利用が多いことが想定されるサブアリーナ、弓道場、トレーニング室等にアクセスしやすい南西の角に計画する。
- 施設駐車場の出入口は交通量の少ない南側に計画する。
- イベント時に利用が想定される臨時駐車場の出入口についても、交通量の少ない道路面とし、南東の臨時駐車場の出入口は東側、北西の臨時駐車場の出入口は北側に計画する。
- イベント時の機材搬入のトラックは、北西の多目的広場からメインアリーナへ進入し、北側へ抜ける動線として計画する。

※あくまで現段階での検討内容です。今後の検討によって変更となる可能性があります。



鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター 2階・3階ゾーニング(案)

【ゾーニングの考え方】

- (1) 主要機能
 - 武道場はメインアリーナやサブアリーナの利用者の動線と交錯しないよう2階に計画する。
 - 誰もが気軽に利用でき、桜島や錦江湾の眺望を楽しめるよう2階全体に桜島テラスを計画する。
 - メインアリーナとサブアリーナの観客席には、桜島テラスからもアクセス可能な計画とする。
 - 桜島テラスは、多目的広場から屋外階段でアクセスできる計画とし、マルシェ等のイベント時には、休憩・飲食スペースとして活用可能とするなど、多目的広場と一体的な利活用を想定した計画とする。
- (2) その他
 - スポーツ大会やコンサート等のイベント開催時には、桜島テラスが来場者の滞留スペースとしても活用できる計画とする。

※あくまで現段階での検討内容です。今後の検討によって変更となる可能性があります。

